

第159回リニアドライブ技術委員会議事録（案）

日時：平成30年4月13日(金) 15:00～17:00

場所：JR東海品川ビル 会議室

出席者：委員長 水野（信州大）
 委員 有賀（シンフォニアテクノロジー）、上野（立命館大、代理：坂本（鉄道総研））、
 北野（JR東海）、白石（安川電機）、
 藤崎（豊田工大）、森下（工学院大）、矢野（JAXA）
 幹事 田中（鉄道総研）、矢島（SMC）（記） (10名)
 欠席連絡（委任） 鈴木（東京都市大）、樋口（長崎大）、増澤（茨城大）、平田（大阪大）、
 脇若（信州大）、渡邊（IEEJプロ） (6名)

提出資料

- 159-1 第158回リニアドライブ技術委員会議事録（案）（矢島幹事）
- 159-2 平成30年度 研究調査運営委員会 幹事グループリストおよび担務一覧（水野委員長）
- 159-3 技術報告チェックリスト（水野委員長）
- 159-4 リニアドライブ技術委員会 活動報告（田中幹事）
- 159-5 リニアドライブ技術委員会 予定表（田中幹事）
- 159-6 リニアドライブ技術委員会 名簿（田中幹事）
- 159-7 LD技術委員会優秀論文発表賞Aの推薦規定（矢島幹事）
- 159-8 第42回日本磁気学会学術講演会 シンポジウム応募用紙（藤崎委員）
- 159-9 平成30年電気学会産業応用部門大会シンポジウム提案用紙（藤崎委員）
- 159-10 MMA委員会 シンポジウム計画案（藤崎委員）
- 159-11 回転機/リニアドライブ/家電・民生合同研究会（7月、大阪）研究会企画シート（矢野委員）
- 159-12 MAG・LD合同研究会（8月、電磁研・仙台）（矢島幹事）
- 159-13 MDD委員会 注目論文推薦（矢野委員）
- 159-14 MEL委員会 注目論文推薦（矢島幹事）
- 159-15 【論文】新都市交通用リニア誘導モータの設計について（矢島幹事）
- 159-16 電気学会 My ページの資料保管の期限（矢島幹事）
- 159-17 MDD委員会 構成員変更（矢野委員）
- 159-18 MEL委員会 構成員変更（矢島幹事）
- 159-19 MDD委員会 活動方針及び報告書（矢野委員）
- 159-20 MLV委員会 活動方針及び報告書（上野委員）
- 159-21 MEL委員会 活動方針及び報告書（矢島幹事）
- 159-22 アクチュエータの多自由度化およびネットワーク化動向予測調査専門委員会（MDD）活動報告（矢野委員）
- 159-23 磁気浮上・磁気支持に関するICT応用技術調査専門委員会（MLV）活動報告（上野委員）
- 159-24 産業用リニアドライブ技術の活用技術調査専門委員会（MEL）活動報告（矢島幹事）
- 159-25 第5回アクチュエータの多自由度化およびネットワーク化動向予測調査専門委員会議事録（矢野委員）
- 159-26 第4回電磁アクチュエータシステムのため磁性材料および磁気現象の技術調査専門委員会 議事録(案)
（藤崎委員）
- 159-27 第1回磁気浮上・磁気支持に関するICT応用技術調査専門委員会 議事録(案)（上野委員）
- 159-28 第18回産業用リニアドライブ技術の活用技術調査専門委員会 議事録(案)（矢島幹事）

議事

1. 議事録確認

第159回委員会の議事録（資料159-1）について確認した。2点の誤字を修正のうえ承認された。

2. 報告事項

- 2.1 資料159-2を基に、水野委員長からH30年度の研究調査運営委員会の幹事グループについて、説明があった。
- 2.2 資料159-3を基に、水野委員長から技術報告を提出時のチェック項目について説明があった。技術報告を提出の際は、資料159-3の書類も提出する。
- 2.3 水野委員長から、研究会資料の電子化について説明があった。現在、電気学会で研究会資料の電子

化が検討されており、まずは回転機などの研究会資料で電子化を試行する予定である。

- 2.4 資料 159-4 を基に、田中幹事から本年度の活動計画が説明された。7 月にパナソニック（大阪）、8 月に電磁研（宮城）で LD 研究会を行う（LD159-11, LD159-12 参照）。
- 2.5 資料 159-5 を基に、田中幹事から LD 技委の予定表の説明があった。都度、予定を更新する。
- 2.6 資料 159-16 を基に、矢島幹事から電気学会 My ページの資料保管について説明があった。調査専門委員会解散後は資料のダウンロードができなくなるので、気を付けてほしい。
- 2.7 資料 159-17, 資料 159-18 を基に、調査専門委員会の構成員の変更の説明があった。水野技術委員長承認済み、電気学会提出済みである。

3. 審議事項

- 3.1 LD159-06 を基に、LD 技術委員会の委員構成について確認された。森實委員（大阪工大）には、引き続き LDIA や MAGLEV などの国際シンポジウムの橋渡しとして参画していただくようお願いする。白石委員（安川電機）が鹿山委員（安川電機）に交代する。
- 3.2 前委員会で修正することとなった優秀論文発表賞の推薦規定について、矢島幹事から修正案（資料 159-7）が起案された。採点者が 1 名の場合、得点を 3 倍するのではなく小さくしてはどうかという意見があった。推薦規定では採点を 3 倍とするが、極力 3 名で採点するようにし、また採点者数を考慮して推薦することとなった。推薦規定の（推薦決定）10.に「(4)採点者数」を追加することで承認された。
- 3.4 資料 159-8 を基に、藤崎委員から第 42 回日本磁気学会学術講演会シンポジウムについて説明があり、LD 技術委員会で共催することが承認された。
- 3.5 資料 159-9 を基に、藤崎委員から H30 年電気学会産業応用部門大会シンポジウムが提案され、承認された。
- 3.6 H30 年電気学会産業応用部門大会シンポジウムで講演していただく山内氏（非会員）に大会参加費の一部（18,000 円）を電気学会から補助することが承認された。山内氏はリタイアされており、また非会員で講演を依頼していることが考慮されたため。参加費や交通費の補助についての規定はまだ設けず、必要な際は都度、LD 技委で審議することが確認された。
- 3.7 2017 年の優秀論文発表賞の授賞式を 7 月の LD 研究会（大阪）と 8 月の LD 研究会（宮城）で行うことが承認された。受賞者はいずれかの研究会に参加していただき、授賞式を行う。また受賞者が在学の場合は、研究会での発表を促す（矢島幹事）。授賞式に出席できない場合は指導教官に賞状を送付する（水野委員長）。
- 3.8 資料 159-13, 資料 159-14 を基に、矢野委員および矢島幹事から下記の注目論文の推薦があり承認された。田中幹事から上部委員会に推薦を行う。
 - (1) 海老原大樹, 高橋友勝, 和多田雅哉:サーフェスマータの 2 次元サーボコントロール, 電学論 電学論 D, Vol.115-D, No.9, pp.1186-1191, 1995
 - (2) 野中 作太郎, 樋口 剛:新都市交通用リニア誘導モータの設計について, 電学論 D, Vol.111, No.7, pp. 555-562, 1991
- 3.9 MEL 委員会から、産業応用部門大会で企業からの製品・技術紹介のシンポジウムを開催したいと提案があり、承認された。H31 年夏に長崎で開催される産業応用部門大会で行うことを検討することになった。

4. 各調査専門委員会活動報告

資料 159-10, 資料 159-19～資料 159-28 を用いて、各調査専門委員会から活動報告があった。

次回（第 160 回）開催予定：2018 年 7 月 13 日（金）15：00～17：30 JR 東海品川ビル

以上